温泉が掘削されるようになり、

現在に至ってい

ています。この成功により市内の至るところで

本格的な温泉掘削が始まったのは昭和初期 方、市街地側では河頭地域など一部を除く

昭和4年に下荒田に第一号の温泉が誕生し

るのです。

温泉の達人に聞きました



温泉番付「諸国温泉功能鑑」に

「薩摩桜島の湯」の記載がありま

江戸時代に編さんされた全国の

は昔から温泉があったようで、

その歴史はというと、桜島に

 \mathcal{W}

鹿児島市の温泉の歴史

温泉に行こう

鹿児島市民にとって身近な温泉。それだけに、わざわざ行 かない…という人もいるのではないでしょうか。今月は、 知っているようで知らない温泉について紹介します。これを 機に、近所の温泉へ出掛けてみませんか。

用する光景が見られます。 ほとんどが温泉です。早朝から夜遅くまで営業 在地としてはその数なんと全国一。 かなか考えられないことなんですよ。 している施設が多く、市民が日常的に温泉を利 郊外まで市内各所に数多くの銭湯があり、その 鹿児島市には約270の源泉があり、 銭湯=温泉なんて、 まさに、まち全体が ほかのまちではな 市街地から



六**三四さん** 本市出身・在住。 四つ星温泉ソムリエ、温泉入浴 指導員など各種資格を保有。

訪れた温泉は2000カ所以上。

県庁所

れる優しい泉質の単純温泉を選ぶといった、

「家族の湯」ともいわれ、

老若男女が安心して入

まち全体が温泉街

あれば「清涼の湯」とも呼ばれ、入浴後にさっぱ 冷めしにくい塩化物泉。逆に、夏の暑い時季で

な子どもや高齢者と一緒にということであれば

りとした爽快感が得られる炭酸水素塩泉。

小さ

用法が変わってきます。

例えば、寒い時季であ 保温効果が持続し湯

れば「熱の湯」とも呼ばれ、

など、鹿児島市では多彩な泉質の温泉が湧き出 沿岸部では塩類系の温泉、内陸部では単純温泉

桜島では鉄分を含む温泉が出ますが、

市内だけで湯めぐりができる

ています。それぞれの特徴を知ると、温泉の利

が、ときには季節や目 て通うのもいいです 面白いですよ。 温泉を選んでみるのも 的に合わせて、泉質で

週1回温泉通いのすすめ

とよいとされていますが、1週間に1回の温泉 農家の人たちが温泉地に滞在し、 1温泉入浴、 効果を得ることができるとされています。 入浴を3カ月~半年間続けると、湯治と同等の 疲労回復の目的で行いました。3週間程度行う といいます。かつては、田植えなどを済ませた 身近に温泉がある鹿児島だからこそできる週 温泉地に長期滞在して療養することを「湯治」 気軽にやってみてはいかがでしょ 病気の予防や



知ってる? 温泉豆知識

禁急症って何?

「禁忌症」とは、温泉利用により病気 などが悪化する危険性がある状態のこ と。発熱時や出血時などのほか、持病の ある人などは主治医に相談しましょう。

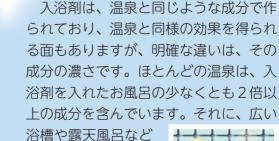
反対に、「適応症」は症状の緩和が期待 できるもので、筋肉・関節の慢性的痛み・ こわばり、冷え性、ストレスによる諸症 状、疲労回復などがあります。

詳しくは、各温泉施設内に掲示してあ るので確認してください。

桜島の温泉は茶色い?

桜島の温泉の中には、茶色のお湯のも のがあります。もともとは無色透明です が、鉄分を多く含んでいるため、空気に 触れると化学変化を起こし茶色になるの です。このような温泉では、よく見ると、 湯口から離れるほど茶色が濃くなってい ます。

ちなみに、鉄分を 多く含む温泉は女性 特有の症状によいと されています。



入浴剤で温泉ができる?

浴槽や露天風呂など の環境でゆったり入 れるところなども、 自宅では味わえない 魅力ですね。

